



学校図書館司書について

京都府立大江高等学校

坂本 恵理

自己紹介

- ・ 氏名 坂本 恵理 (29歳)
- ・ 今年で8年目
- ・ 出身 山口県
- ・ 好きな作家 はやみねかおる / 有川浩 / 逸木裕
(最近は短編集やSF・ファンタジーが好き)
- ・ 好きなもの アニメ・マンガ



図書館オリエンテーション

どんな仕事をしてきたか（図書館業務）

カウンター業務 本の貸出・返却・予約・他館取寄せ

蔵書管理・館内整備 選書・受入・排架・廃棄

広報 図書館だより・掲示版の活用・HPの更新

（大江高校）



レファレンス業務・授業対応 (大江高校)

生徒や教職員からの質問への対応

資料準備・ブックリストやパスファインダー作成・調べ方の説明



まわしよみ新聞
(公共マネジメント)



絵本のデザインを考える
(映像デザイン)



郷土資料コーナーの設置

展示・イベント（網野高校）



図書館ミツケ!
(宝探しゲーム)



中庭図書館
(絵本の読み聞かせの様子)



図書館福袋

展示・イベント（大江高校）



季節の展示（雨）



「雨の名前」クイズ



季節の展示（ハロウィン）
ハロウィンみくじ

図書委員会（網野高校）



文化祭での催し
（脱出ゲーム）



館内装飾

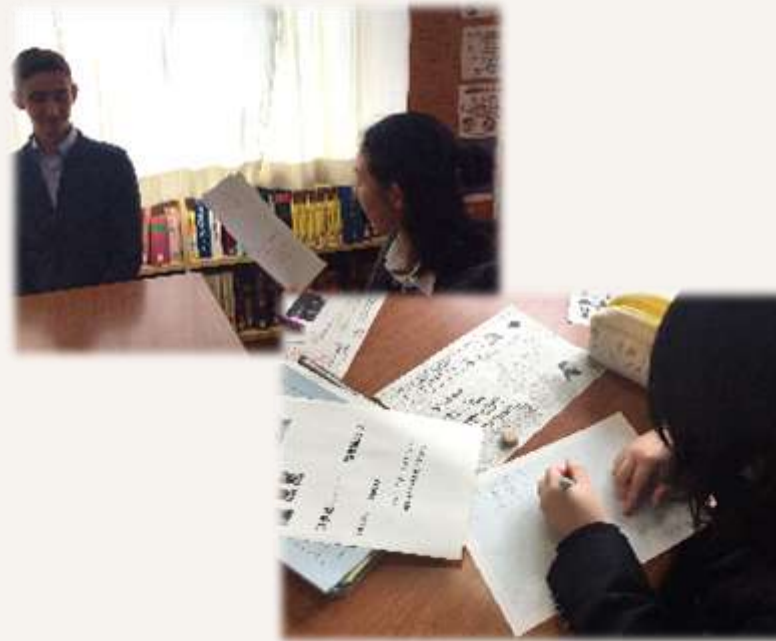


展示
（バレンタインデー）

図書委員会（大江高校）



カウンター当番



図書委員会ニュースの作成



おすすめ本の発行

どんな仕事をしてきたか（分掌業務等）

網野高校・総務企画部 / 大江高校・教務部

- ・ 芸術鑑賞担当
- ・ 視聴覚室の管理
- ・ 行事や式典等の記録撮影
- ・ 学校説明会やオープンスクール、入試等の準備等

働いてみて感じたこと・分かったこと①

居場所としての役割

- ・様々な理由を抱えた生徒が来る
 - ・「先生」だけど「先生」ではない立ち位置だからこそ話してくれることも
- 「本と人」だけではなく、「人と人」のつながりを作れるような場所でありたい



パズルやボードゲームもあります

働いてみて感じたこと・分かったこと②

- ・ 「読まない」「読めない」に対してどう支援をするか
いかに生徒の好奇心をくすぐるか
- ・ 生徒の成長を感じられる嬉しさ
行政職でありながら、生徒と直接関われる仕事
- ・ 校内に一人である不安と他の司書との繋がり
京都府立高等学校図書館協議会 司書部会・・・困ったときは頼れる先輩・同僚がいる!!

終わりに

- ・私の周りの「すごいな！」と思う学校図書館司書さん
→様々な分野に興味を示し、なおかつ探求心がある、博識、積極的、コミュニケーション能力が高い
- ・自分の好きなことや経験してきたことがきっと役に立つ
→できる範囲で様々なことを経験してほしい。好きなことがある人は突き詰めると、強みになる。
- ・「何を考え、どのように行動した（したい）のか」
→面接に関して、質問されたことに対して自分の気持ちやどう行動したのかなどを聞かれた印象が強い。「どうして学校の司書になりたいのか」も含めて、自分自身について見つめ直すことを大切にしてほしい。

同じ京都府で働ける日を楽しみにしています！

ご清聴ありがとうございました。

